

令和7年度 第1回 佐世保市食育推進会議 議事録

- (1) 日 時 令和7年7月3日(木) 19:00～20:15
 (2) 場 所 佐世保市中央保健福祉センター 8階講堂
 (3) 出席者

【委員】15 名

(会)松尾委員	(副)高江洲委員	川野委員	田中委員	小松委員
豊村委員	岡本委員	川尻委員	立木委員	谷川委員
桑原委員	川本委員	石井委員	山崎委員	鴨川委員

【事務局】9名

保健福祉部	岡部長			
健康づくり課	前川課長	中島補佐	辻村係長	志方主査
	辻主査	湯田主査	村上主任主事	岩谷

【食育推進検討委員】12名

農政課	水産課	人権男女共同参画課	医療保険課
長寿社会課	生活衛生課	食肉衛生検査所	保育幼稚園課
すこやか子どもセンター	廃棄物減量推進課	学校保健課	社会教育課

(4) 開催目的

第4次佐世保市食育推進計画に基づく令和6年度食育推進実施プランの進捗及び令和7年度の実施計画について審議する。

また、令和7年度に実施の「佐世保市食育に関するアンケート調査用紙(案)」内容について審議する。

(5) 議題

1. 第4次佐世保市食育推進計画食育推進実施プランの令和6年度進捗状況について(報告)
2. 第4次佐世保市食育推進計画食育推進実施プランの令和7年度実施計画について(情報共有)
3. 「佐世保市食育に関するアンケート調査用紙(案)」の内容について

(6) 会議内容

【松尾会長】

皆さま、こんばんは。

ただいま、会長に承認いただきました、長崎国際大学の松尾と申します。こちらの会長も今回で 4 期目になります。

皆さまの食育に対する日々の活動など、ご意見をいただきながら、より佐世保市の食育が少しでも前に進んでいくように、微力ながら、尽力させていただきたいと思いますので、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。それでは早速、会議の進行をしたいと思います。

資料のレジメの方を見ていただきますと、式次第の方で、今回は 3 つの議題がありますが、まず 1

つ目の議題として、第 4 次佐世保市食育推進計画の食育推進実施プランの令和 6 年度の進捗状況が挙げられております。

また、次の第 2 の項目で、第 4 次佐世保市食育推進計画の食育推進実施プランの 7 年度の実施計画というものが挙げられておりますが、この第 1 と第 2 に関しては、内容がかなり関係あるものになるかと思うので、よろしければこの 2 つを、まずはまとめて、事務局の方からご提案をいただいて、委員の皆さまにご意見をいただければと思いますけれども、よろしいでしょうか。

では早速、事務局の方から説明をお願いいたします。

【事務局:健康づくり課 岩谷】

資料1、第4次佐世保市食育推進計画書を用いて説明。

【松尾会長】

ありがとうございました。それでは、ただいま、事務局から説明がありました議題 1 の令和 6 年度の実施状況、それから、議題2の令和 7 年度の計画について、委員の皆さまからご意見ございませんでしょうか。

昨年度は、説明がありました 5 事業が廃止になるということで、委員の皆さまからもご意見をいただいて、その廃止の理由ですとか、廃止した後の事業展開をどういうふうにするのかということでご質問いただいておりますけれども、それに関しては、今、事務局の方から、説明をいただいた、特に子育て世代に関しては、正しい情報を普及するというところで、動画による配信などを実施されているということで、今年度は対応をされているようです。令和 7 年度に、特に廃止したり増やしたりという事業はないようですけれども、目標が修正になるという事業が、2 事業あるということの説明でしたけれども、よろしいでしょうか。

では、特にご意見がないようでしたら、今、事務局からご提案いただきました第 1 議案と第 2 議案については、ご承認をいただいたということで、進めさせていただきます。ありがとうございます。

それでは、次に議題の 3、佐世保市食育に関するアンケート調査用紙(案)の内容についてですが、事務局の方から説明をお願いいたします。

【事務局:健康づくり課 岩谷】

資料2、3、4及び参考資料(当日配布資料)、第4次佐世保市食育推進計画書を用いて説明。

【松尾会長】

ありがとうございました。ただいま、事務局の方から、今年度実施しますアンケートの内容、前回からの追加項目、それから、変更項目と、削除項目についてご説明をいただきました。

また、実施方法につきましては、小・中学校、それから保育園・幼稚園ともに、結果的には、すべてWebで実施をさせていただくということで、関係諸団体の皆さまにもご協力をお願いしているということでした。

以上の内容を踏まえまして、このアンケートの内容などについて、ご意見・ご質問等ございませんでしょうか。特にアンケートに、ご協力いただきます関係団体から出てきていただいている委員の皆さまから、もしご意見があれば、どうぞ、お願いできればと思います。いかがでしょうか。谷川委員、お願いいたします。

【谷川委員】

14 の、特産物ってということで、知っているものはありますかっていう部分で、何か数が少ないなっ
て感じますけど、他にはないんですか。

実はですね、幼稚園の方で管理栄養士さんの講演会を開くことになりまして、神奈川県から来られ
る管理栄養士さんに、長崎県の特産物や名産は何ですかって聞かれて、答えられなかったっていうこ
とがありました。

私自身も、これだけのことはしていますけど、それ以外に何かあるのかなあとと思ってあれば、どんど
んPRしてもらいたいなと思ひまして。ちょっと発言させていただきました。

【松尾会長】

ありがとうございます。それでは、ただいまの質問に関して事務局の方からご回答お願いいたしま
す。

【事務局：農政課】

農林水産部の岩永でございます。今回、確かに多くの項目は挙がっていない状況だと思っております。
現時点においての特産品としては、こちらぐらいを挙げさせていただいているという状況ではあり
ますが、たくさん、もう少し挙げた方がよろしければ、また、検討させていただきたいと思ひます。

【事務局：水産課】

続きまして、同じく農林水産部水産課の市丸といいます。まず水産物についてはですね、ここに記載
している項目で2つ挙がっているかと。

佐世保市に限らずに九州の特徴として、水揚げする業種がものすごく多いっていう特徴があつてで
すね、何をもちて特産品かの線引きが難しいところですけど。

よくこちらで食べられているもの、あじ・さばとかそういうのも、特産品として、挙げられるので、そ
ういうのをその他の欄に書いていただければ、特産品の1つではないかなと思ひますので、そういうア
ンケートの回答の仕方をしていただければと思ひています。以上です。

【事務局：健康づくり課 岩谷】

健康づくり課、岩谷です。私の方も説明が不足して申し訳ありません。

庁内の食育ワーキング会議の中で、本当はここには、何も書かずにフリーで、特産品について書いて
もらう設定にしていたんですが、それだと、書くのが面倒くさいから、ないかもしれない。だから、農畜産
物と水産物から、代表的なものを、まずいくつかピックアップしておいて、あとはその他として、フリー
で書いてもらえたらいいのではないかとこのところで先ほどの、説明のところがあつた形になります。
すいません。ちょっと、そこの説明が不足しておりました。申し訳ありません。

【松尾会長】

ありがとうございます。川野委員、お願いします。

【川野委員】

私の方は事前質問で項目を書かせていただきましたが、今の説明を聞いて例えば、その他に、茂木
びわとか、松浦のあじとか、じゃがいもとか挙げると、きりはないなと思ひんですけど、そういうふう

なものを、ここに書いていいということですかね。わかりました。

その中で、このラインナップが何でかと、正直思ったところで、あとは先ほどWebでということでしたけど、紙媒体でアンケートをするならば、ちょっと、その他のとこ、他のところも含めてなんですけど、記入のスペースがすごく少ないところもあるように思いますので、その辺りも合わせて、検討いただければと思います。

【松尾会長】

ありがとうございました。ただいまの地場産物に関しての特産物などに関する質問、たぶん、谷川委員が言われた趣旨としては、ここに数を挙げることによって、このアンケートに回答される方に対する意識の普及啓発になるということをおっしゃりたかったのではないかなと思っています。私もそういうふうに捉えておまして、逆にここに挙げたものというのはこれ、高くて手が出ないよっていう、西海みかんとか、そんな東京の方とかにですね出回るようなものとか、長崎和牛より佐賀の方が安いなどと思いながら、どうしても買ってしまふようなものを、町でトラフグっていうのは本当に食べたことはないかと思うぐらいのものが挙がっておりますので、たぶん、ここで何を聞きたいかっていう、意図をもう一度確認していた方がよろしいのではないかなと思います。

私自身はこういうアンケートをする時には、やはり市民の方に 5 年に 1 度実施するのであればその時に、意識の普及啓発をするための項目であってもいいのかなとは思っております。ですから、私は吉井の方のイチゴとかメロンとか、そういったものも入っていないなあと思いながら、もう少し地元のものっていうのをに入れて、選ぶ方がより良いのではないかなと思うのですが。事務局側で考えられる、今、現在知っているものを挙げて欲しいということであれば、その意図をくみながら、逆に、最初の案のように完全にフリーにしてしまうのかという、考えもあるのかなと思いたしたので、その辺りをどういうふうに集計をしていき、ここから何を今後導き出すかということを、しっかりと踏まえた上で、アンケートの項目に入れていただければと思いますので、また事務局の方でご検討いただけますでしょうか。

【事務局：農政課】

ただいまお話がありましたイチゴだったり、例えば柚木のメロン、先日、柚木アムスメロンの販売がありました、そういうものだったり、地元根差した農水産物も踏まえて、いくつかピックアップをして出させていただくということで、よろしいでしょうか。

【松尾会長】

皆さま、よろしいですか。はい。ありがとうございます。それでは、この項目に関しては、ご検討いただくということで、よろしくお願いいたします。他にご意見ございませんでしょうか。川本委員お願いいたします。

【川本委員】

川本と申します。今の佐世保、地元の特産物っていうのがありましたけども、小学校の給食の献立表とか、中学校の献立表の下の方には、佐世保の特産品や長崎の特産品の、今月は使いますよっていうのが記載されていますので、ちょっと参考までですね。

【松尾会長】

はい。ありがとうございます。学校給食の方では、そういったものを積極的に食育だよりなどに記載

されていますので、参考にということかなと思います。ありがとうございます。他にございませんでしょうか。川野委員お願いいたします。

【川野委員】

すいません参考までにお尋ねですけど、先ほど紙媒体だと、その他のスペースが少ないというお話をさせていただきましたが、紙媒体のアンケートやWebは、どの世代なのかはわかりますか。対象者をお伺いできればと思います。

【松尾会長】

お願いいたします。

【事務局：健康づくり課 岩谷】

健康づくり課岩谷です。

先ほどお伝えした中で、16 歳から 79 歳の方々に、アンケート用紙へのご記入のうえの郵送かWebどちらかを選んでいただく形です。

【川野委員】

ありがとうございます。

【松尾会長】

他にございませんでしょうか。桑原委員、お願いいたします。

【桑原委員】

小学校・中学校向けのアンケートの部分で先ほど、ちょっと、早くて見えなかったんですけど。問8の、あなたは自分で弁当を買って食べることがありますかっていう部分の、別途、サンドイッチ・スパゲッティなどの麺類ってということですね。世代的に、パンとか、マックとかを食事代わりにする世代でもあるので、うん。なんかそういうところも含めて、入れてはどうかという感じ。

【松尾会長】

ありがとうございます。今、ご提案いただきましたのは、たぶん、ファストフードや単純にわかりやすくコンビニで買うとか、価格面で、本当ですね。

【桑原委員】

はい。

【松尾会長】

それはいかがでしょうかね。そういったものは食事じゃないという判断なのか、でも、食事として食べるなら、それはカウントされるのかなと思いますが。そういった項目が、実際システム上で説明が、この行に入るのかってということもあるんでしょうけどいかがでしょうか。

【事務局:健康づくり課 岩谷】

はい。文字数が制限はありますが、できる範囲でしてみたいと思います。ファストフードやカップ麺の2点ですね。

【松尾会長】

そうですね。ここに引っかかってこないのは、たぶん、その部分でしょうかね。世代的に、そういうものが食事というか、ご飯になるのではないかなというご提案だと思いますので、そこを入れるのであれば、ここに頭出ししていた方が、いいのかなと思います。

【事務局:健康づくり課 岩谷】

はい。承知しました。

【松尾会長】

ありがとうございます。他にございますか。

私の方から、本日配付いただいている参考資料の7ページ目の図の説明のところですけども。これが最新になるのかと思いますが、食事バランスガイドと書かれているところに6つの基礎食品が入っていて、はい。で、6つの基礎食品と入れ替えるってということと、もう1つですね、食事バランスガイドは、コマの絵だけが、いろいろお店とかには展示されているような気がするので、この横の表は逆に、何も見えないような、感じかなと思いますので、もし、よろしければもう、この右側の一覧表を外してコマの絵だけを載せるという方法がいいのではないかなと思いますので、ご検討いただければと思います。

【事務局:健康づくり課 岩谷】

ありがとうございます。

【松尾会長】

他にご意見、お願いいたします。小松委員の方に、マイクお願いします。

【小松委員】

すいませんちょっと質問ですけど。

16歳から69歳までのアンケートをしてくださる人はどんな、選択っていうか、どういうふうな方がされているのか。16歳だったら高校生とかもいるので、高校でまとめて、アンケートをとっているのかっていうのが1点と。このアンケートは、後、アンケートをした人、もしくは、してない人にも、フィードバックっていう形はされるんですか。

【松尾会長】

はい、ありがとうございます。アンケートの実施方法と結果のフィードバックについてのご質問かと思いますが、お願いいたします。

【事務局:健康づくり課 岩谷】

はい。ご質問ありがとうございます。16歳からの方から79歳に関しましては、無作為抽出して、郵

送で送らせていただくので、学校を通じてということではありません。そして、アンケート結果につきましては、佐世保市のホームページの方で情報を公開するという形になっております。

【松尾会長】

はい。よろしいでしょうか。ありがとうございます。他にご質問・ご意見等ございませんでしょうか。よろしいですか。ありがとうございます。

それでは、時間がだいぶ、迫っておりますので、こちらの、本日の議題、ご提案いたしました議題については、すべて、議論していただいたということで、本日の内容について、簡単にまとめさせていただきます。

令和 6 年度の計画の進捗状況と、今年度の実施計画について説明をいただきました。

また、食育に関する評価のためのアンケートということで、その内容について、皆さまから貴重なご意見をいただきました。

この意見に関しましては、事務局の方で再度ご検討いただいて、ご検討いただいた内容をもって、調査の実施に進めさせていただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、本日の会議はこれで、議題はすべて終了いたしました。皆さまのご協力で会議が滞りなく終了いたしましたことに感謝申し上げます。それでは事務局の方に進行をお返しいたします。

【事務局:健康づくり課 前川課長】

委員の皆さま、会長も、本日はどうもありがとうございました。

今年度はですね、本日もご協議いただきましたアンケートを実施いたしまして、その結果の報告、それから、次期計画の目標設定等につきまして、あと、第 2 回目ですね、食育推進会議を、開催させていただきたいと思っております。

引き続き、委員の皆さま方にはお忙しい中、大変恐縮ではございますけれども、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和 7 年度第 1 回佐世保市食育推進会議を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。

以 上